

資料提供			
月日(曜日)	担当課(室)	電話	担当者
2月27日 (木)	環境首都課 農林水産総合技術支援センター経営推進課	2263 2513	富山・三好 犬伏

コウノトリ(鳴門板東ペア)の今シーズン最初の産卵の推定 及び「マナーの徹底」について

コウノトリ定着推進連絡協議会では、3年連続で野外繁殖に成功した鳴門板東ペアについて、観察カメラの映像を基に、「2月23日から26日の間に、今シーズン最初の産卵があったもの」と推定しました。

県民の皆さまには、産卵期から^{いくすう}育雛期にかけては親鳥が特に神経質になるため、温かく見守っていただき、無事にヒナが誕生するよう、「巣に近接した撮影・観察」や「撮影・観察のための車両の乗り入れ」の自粛などの「マナーの徹底」について、一層の御協力をお願いします。

調査結果（令和2年2月20日以降）

区分	2月20日 (木)	2月21日 (金)	2月22日 (土)	2月23日 (日)	2月24日 (月)	2月25日 (火)	2月26日 (水)
調査時間(分)	780	770	762	785	765	770	780
巣を留守にした時間(分)	92	100	19	0	0	0	0
巣に伏せた時間(分)	94	67	323	403	196	351	560
伏せた時間の割合(%)	12.1%	8.7%	42.4%	51.3%	25.6%	45.6%	71.8%

（参考）産卵を推定する指標

下記の指標を用い、「兵庫県立コウノトリの郷公園」及び「コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル」と協議して産卵日を推定した。

1日7時間（＝420分）以上の観察で、その間、親鳥が長時間（経験的には10分以上）巣を留守にすることなく、以下の事象が確認されれば産卵が推定される。

- ・オスメス合わせて50%以上の時間巣に伏せていたら、初めての産卵の可能性が高い
- ・伏せる割合が80%を超えれば、本格的な抱卵に入っていると推定される

H31の記録

H31.2.20 初めての産卵を推定, H31.2.23 本格的抱卵開始, H31.3.26 ふ化を推定